

拠出金名:国際連合開発研修関係拠出金

| | | | | | |
|--|---|--|------------------------------------|-------------------------------------|---------|
| 国際機関等名 | 国連地域開発センター (英文名称・略称) United Nations Centre for Regional Development(UNCRD) | | | | |
| 種別 | 国連(事務局) | 国連(基金・計画) | 国連専門機関 | その他 | |
| 所管官庁担当局課名 | 外務省国際協力局地球規模課題総括課 | | | | |
| 最近3年間の我が国支払額及びODA率 | | | | | |
| 単位 | 邦貨 (千円) | 外貨1 (千ドル) | 外貨2 (千) | レート | ODA率(%) |
| 平成22年度 | 191,179 | 2,034 | | 1米ドル = 94円 | 100 |
| 平成21年度 | 299,260 | 2,095 | | 1米ドル = 103円 | 100 |
| 平成20年度 | 333,816 | | | 円建て | 100 |
| 当該拠出金の目的・用途等 | 運営等のための経費 | | | | |
| 拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの) | | | 国際機関等の財政 (直近(2011年6月現在) 単位:千ドル) | | |
| | 国名 | 金額 (千ドル) | 拠出率(注) (%) | 当該年度の収入 | 2,034 |
| 1位 | 日本 | 191,179 | 80.8 | 当該年度の支出 | 2,615 |
| 2位 | マレーシア | 24,600 | 10.4 | 次年度への繰越 | ▲ 581 |
| 3位 | タイ | 16,400 | 6.9 | 会計検査機関名 | |
| 4位 | シンガポール | 3,772 | 1.6 | 国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors) | |
| 5位 | 韓国 | 574 | 0.2 | (現在の構成員の出身国:南ア、中、英) | |
| 当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む) | | | | | |
| <p>日本の中部圏に本部を有する唯一の国際機関であるUNCRDに対する拠出は、日本が高い専門性を持つ分野である環境、防災等に関する日本の経験から編み出された優れた政策を国連の権威を通じて世界に普及させることにより、我が国が重視する価値を国際社会において広く普遍化することに資するものである。UNCRDは、平成23年5月に神戸事務所を閉鎖するなど、事業の合理化、効率化を進めており、我が国はUNCRDの努力を評価している。</p> | | | | | |
| 邦人職員数 うち幹部以上 | 1人 うち 1人 | 当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率 (2011年5月現在) | 13人 7.7% | | |
| 邦人職員が占めている幹部ポスト(2011年5月現在) | | | | | |
| ポストの名称 | | 職員氏名 | | 備考 | |
| 所長 | | 高瀬 千賀子 | | 国連経済社会局 | |
| 当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画 | | | | | |
| UNCRDは、本邦に本部を置く機関であり、これまでも邦人が所長を務めてきている(初代所長を除く)。引き続き主要なポストについては、邦人を確保できるよう国連事務局等に働きかけを行う。 | | | | | |

(注)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。